

# 透析新聞



夢、そして誇り。この街で…  
洛和会ヘルスケアシステム®

洛和会音羽記念病院



カルシウム受容体作動薬

## ウパシタについて



二次性副甲状腺機能亢進症は、腎臓の働きが低下したことにより副甲状腺ホルモン（PTH）の分泌が過剰になり、血液中のカルシウムやリンの濃度バランスが乱れを引き起こし、骨折や心臓病などさまざまな病気を招きます。

ウパシタを投与すると・・・

副甲状腺ホルモンの分泌を減らすことで骨からのカルシウムやリンの溶け出しを抑えます。

また、ウパシタは血液中のカルシウムを低下させる作用があります。



手足がしびれる、脈が乱れる、目がかすむ、血圧が下がる、などの症状があればウパシタの副作用が考えられるため透析スタッフにお伝え下さい。

## 患者さんへのお願い

当院では、職員に対するおこころづけ（金品・物品・食品）はかたくお断りしております。  
ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

